



## 【SS探究科学Ⅱ】環境科学科卒業生による講演

2年生環境科学科では「SS探究科学Ⅱ」という授業があります。この授業では、数学ゼミ、物理ゼミ、化学ゼミ、生物ゼミ、環境ゼミに分かれ、1年間を通じて課題研究を行います。5/10(火)、環境科学科卒業生の中谷剛人さん(京都大・4回生)、小坂舞莉亜さん(京都大・3回生)、梅津光汰さん(東京大・3回生)、高須愛理さん(大阪大・2回生)に講演していただきました(中谷さん、小坂さんは対面、梅津さん、高須さんはZoomにてオンライン)。自分が通っている大学についての紹介や向陽高校時代の研究内容、大学の講義等で知った面白い研究、おすすめの研究テーマなどについて、講演していただきました。生徒たちは、憧れの先輩と対面して、少し緊張していましたが、課題研究や大学受験に対して良い刺激を受けていました。授業終了後には、研究のアドバイスをもらいに先輩方のまわりに行く生徒もいて、今年度の課題研究を楽しみに感じました。また、大学受験に向けて勉強方法等についてもアドバイスをいただきました。本校では、今後も環境科学科卒業生とのつながりを大切にしていきたいと考えています。



以下、生徒の感想です。

『来てくださった先輩方は化学グランプリや科学オリンピックなどで本当に素晴らしい成果を残された方々なのに、SSHの実験では思いのほか苦勞されているのだなと思った。先輩方でもそれだけ苦勞していらっしゃるのに自分たちがいざやるとなると、計り知れない壁があると感じた。しかし、苦勞しただけ手に入るものは大きいものだと思う。そう思えば、今後のSSHでの研究が楽しみになってきた。』『中学3年と昨年1年間、課題研究に取り組んできましたが、丸1年かけて行う研究は初めてで、流れや研究内容などわからないことも多かったのが、その点で安心できたと思います。』『考察につなげるためにも、どんなに小さな変化やデータでも記録しておくことが大切だと分かった。そこで観察力が必要になってくるのだと思った。また、班で情報を共有することで、新たな発見につながると思った。』